

平成29年第1回平川市教育委員会会議録（概要）

1. 開催日時 平成29年1月24日（火）午後1時30分

2. 閉会日時 平成29年1月24日（火）午後2時15分

3. 場 所 平川市尾上総合支所 庁議室

4. 出席委員 4名
2番委員・柴田正人 3番委員・工藤甚三
4番委員・内山浩子 6番委員・駒井優子

5. 欠席委員 1番委員・佐々木幸子 5番委員・葛西万博

6. 議事録署名者 3番委員・工藤甚三 6番委員・駒井優子

7. 説明のため出席した者

小林事務局長、大湯学校教育課長、鳥山指導課長、
小田桐生涯学習課長、齋藤保健体育課長、
北道学校給食センター所長

8. 会議録作成者 浅原学校教育課長補佐

9. 会議に付された案件

・議案

議案第1号 平川市教育委員会委員長の選挙について

議案第2号 奨学金貸与者の返還金の免除について

10. 会議の概要

午後1時32分に委員長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議記録署名委員を前項6のとおり指名する。

11. 会議の状況

内山委員長 ただいまの出席委員は4名で、定足数に達していますので、これ

より、平成29年第1回平川市教育委員会を開催致します。

1番・佐々木委員、5番・葛西委員より、本日の会議を欠席する旨の届出がありました。案件の説明者には教育委員会各課長にお願いします。議事記録者には学校教育課の浅原課長補佐にお願いします。

日程第2、会議録署名委員の決定についてを議題とします。

本定例会の会議録署名者は、3番・工藤委員、6番・駒井委員を指名します。

日程第3、会期の決定についてを議題とします。

本定例会の会期は、本日一日としたいと思いますが、よろしいですか。

<了承>

内山委員長 会期は、本日1日と決しました。
日程第4、教育長報告を議題とします。
教育長、お願いいたします。

教育長 <議案書1ページより説明>

内山委員長 ありがとうございます。
ご質問等ございましたらお願いします。ございませんか。

<質問等なし>

内山委員長 以上で教育長報告を終わります。
次に、日程第5、議事に入ります。
まず、報告第1号平川市教育委員会委員長の選挙についてを議題とします。
選挙の方法については、無記名投票と指名推選の二つの方法があります。
お諮りいたします。選挙の方法については、指名推選にしたいと思います。
ご異議ありませんか。

<異議なし>

内山委員長 異議なしと認めます。
よって、委員長選挙は指名推選と決しました。
どなたか指名ありませんか。

工藤委員 引き続き、内山委員長を指名します。

内山委員長 ただいま工藤委員から、私、内山ということで意見がありました。
ただいま推選されました、私、内山を平川市教育委員会委員長に
指名し、委員長の当選者と定めることにご異議ありませんか。

<異議なし>

内山委員長 異議なしと認めます。
よって、私、内山が平川市教育委員会委員長に当選しました。委員
長の任期は、平成29年1月29日から平成30年1月28日
までとなります。よろしくお願ひいたします。
それでは、ここで委員長としての挨拶を述べさせていただきます。
老体に鞭打って委員長を続けているのですが、力不足で申し訳な
いと思っておりますが、また今回も委員長になることになりました。
どうぞ、皆さんのご協力をよろしくお願ひいたします。

<一同「よろしくお願ひします。」>

内山委員長 次に、議案審査に入ります。
議案第2号奨学金貸与者の返還金の免除についてを議題とします。
学校教育課長より議案の説明を求めます。

学校教育課長 <資料3ページより説明>

内山委員長 ありがとうございます。
ご質問等ございましたらお願ひいたします。ございませんか。

<質問等なし>

内山委員長 それでは、議案第2号はただ今のご審議のとおり免除することで
よろしいですか。

<賛成するもの多数>

内山委員長 議案第2号は、免除することと決めます。
次に、日程第6、各課からの報告を議題とします。
議案書6ページから11ページ、各課からの報告に対する質疑に入ります。報告の中で、何か質問等ございませんか。

給食センター所長 <食材補足説明>

内山委員長 質問等はよろしいですか。はい、駒井委員。

駒井委員 10ページ・保健体育課の事業について、各保育園での「軽スポーツ巡回教室」とありますが、こちらの事業は今年で何年目になりますか。たしかこちらは「平賀町」のときから毎年やっていますよね。

学校教育課 そうですね、かれこれ20年くらいかと思います。

駒井委員 これは保健体育課からの事業として、保育園に行っているのですか。

保健体育課長 はい。保健体育課の方に依頼がありまして、スポーツ推進委員の、その種目に合った方々が指導に出向いています。保健体育課の職員も、1名ないし2名ほど同行して事業を行なっています。

駒井委員 保育園の名前を見させていただくと、尾上の保育園が一件もないと前から思っていました。同じ平川市ですし、尾上の子ども達にも体験させたいのですが、PRというか、尾上の保育園にも声掛けをしているのかなと疑問に思っていましたので、質問させていただきました。

保健体育課長 すでに定着しているということもありまして、現在は特に文書等でのお知らせはしていません。

駒井委員 小学校1年生からアルペンスキーの授業もありますし、保育園でも、雪に触れさせるということは十分していると思いますが、スキー体験できる樹会があった方がいいのかなと思います。

保健体育課長 冬場はスキーですが、夏場も続けて事業がありますので、次回のスポーツ推進委員会で検討したいと思います。

駒井委員 はい、機会があれば、ぜひ尾上地域にもお願いします。

教育長 10ページの1月18日「第80回青森国体会場地選定ヒアリング」と24日の「第9回B&G全国サミット」の市長出席についての情報等があったらお知らせ願います。

保健体育課長 はい。まず、1月18日「第80回青森国体会場地選定ヒアリング」に保健体育課から、私と課長補佐・係長との3人で出席しました。

平川市としては、ウエイトリフティング競技を招致したいということで、要望を出しているところです。ヒアリングの内容としては、各競技団体の体制・意気込み・施設内容等を書類で出していますので、それを見ながら直接ヒアリングがありました。私達がヒアリングを受ける時間の前に、平川市ウエイトリフティング協会の方もヒアリングを受けたそうです。同席はしなかったのですが、協会の方でも招致したい気持ちが強いということでした。

施設に関しても、私どもの新体育館を予定して開催したいことの説明に対して、交通の面、アップルさんを含めた宿泊施設を含めて、会場としては申し分ないのではないかということでした。

また、前回の52年国体でのウエイトリフティング競技開催や東北ミニ国体など、県内での大会は、ほとんど平川市でおこなわれている実績も評価されているようでした。

相対的にウエイトリフティング競技に関しては、平川市で問題なく、良好ではないかという意見が出されていました。決定は2月下旬に内示がでて、それから動くこととなります。

続きまして、24日に笹川記念館で開催される「第9回B&G全国サミット」ですが、こちらは長尾市長が出席することになっています。B&G海洋センター・尾上体育館ですが、築年数がたっており、全体的に傷みがでております。それに対する改修事業を、B&Gの財団に昨年からの要望しているところではありますが、それに関連して、会議に市長が出席することや、出席人数等によって、財団がランク付けをするということから、去年・今年と市長に出席いただいております。

我々の方でも尾上体育館改修事業費として4千万円ほど要望しています。こちらも2月中旬に内示されますが、去年は採択されませんでしたので、今年、再度チャレンジしました。

毎年要望が多くて厳しい状態ではありますが、今年の決定に期待したいと思います。決定すれば来年度29年に、全面的改修工事に着手したいと考えております。

内山委員長 ありがとうございました。はい、教育長どうぞ。

教育長 8ページ、会議・事業の「未来の担い手交流会」についての概要をお願いします。

生涯学習課長 この事業は昨年からで、20代から40代の若者を中心とした、リーダー的な人材を育成する目的のもので、今年度、弘前大学と提携して取組んでいる事業になります。

この事業の年間でのスケジュールですが、初年度は、人員を発掘するというような「人探し」になります。来年度以降は人材育成になり、3年目で自立する人がでてくれば、それを市が支援する事業になります。

今年度は12月9日に第1回の意見交換会があり、こちらは30人程の参加者がありました。その中で、平川市の良い所・悪い所について、ざっくばらんに意見交換しております。意見交換後に発表していただき、さらにネットワークを持ちましょうということで、交流会を開いております。

今回1月28日に、また交流会を行ないますが、前回の12月9日に頂いた意見に基づいて、どのようにすれば良くなるのか等、もう一步踏み込んだ会議になる予定です。その際、一部・二部となっていて、一部は意見交換会、二部は親睦会ということで組んでいますが、教育長については一部から参加していただき、全体の流れを見ていただきたいと思います。二部から市長にも参加していただき、皆さんの意見を発表していただいて、それに対して市長が評価し、市長の思いを述べていただくようにと考えています。

内山委員長 はい、よろしいですか。では、工藤委員。

工藤委員 7ページですが、休み明けで子ども達が元気にスタートしている

と思います。小学校の学校訪問は終わり、中学校はこれからということですが、その状況はどうですか。

指導課長 現在、まだ学校訪問の途中ではありますが、冬休み中にも2日間かけて、生徒指導担当者と私とで訪問いたしました。各校とも事件・事故等起こっておらず、落ち着いて冬休みを過ごしていますとのことでした。ただ、平賀西中学校区を中心にインフルエンザが流行してきており、先日、小和森から学級閉鎖の連絡を受けましたが、今のところ、他で大きく感染がひろがっているということはないようです。

工藤委員 いじめ等でのトラブルはありませんか。

指導課長 個々のトラブル等はあるようですが、学校でも各家庭に連絡を取りながら、すばやくその対応にあたっております。必要に応じて指導課でも学校を訪問し、対応しております。

内山委員長 よろしいですか。はい、学校教育課長どうぞ。

学校教育課長 学校改築事業について、報告があります。平賀東小学校については28年度の補正予算で追加内示があったということで、皆さんにお知らせしておりました。

次に予定していました猿賀小学校についてです。当初、29年度の予算で計画しておりましたが、先日、国から連絡がありまして、猿賀小学校の改修事業も平成28年度の補正予算で採択になったということです。これからのおおまかなスケジュールとして、3月議会で予算計上をし、工事そのものはすぐ出来ないの、予算を繰越して、29年度の秋以降、工事になると思います。

とりあえずは、国の予算の採択になったことをご報告させていただきます。詳しい内容は決まり次第皆さんにお知らせしたいと思いますので、よろしく願います。

内山委員長 採択になったということで良かったですね。
はい、給食センター所長どうぞ。

給食センター所長 平賀の給食センターの改修・改築工事ですが、当初、29年度の予定で、国庫補助金申請をしていましたら、急遽28年度に

前倒しでということで、11月に内示がもらえました。そのため増改築工事・その他の工事を3月補正予算に上げるように進めています。

工事につきましては、すぐに手続きをとりまして、できるだけ早くということで、5月上旬にでも入札を行い、6月議会に間に合えば、本契約を結ぶという形で準備したいところです。その他の工事についても、できるだけ早い時期にできるよう対応したいと思います。改修工事については30年度、増築については29年度の春先に着工いたします。

内山委員長 はい、ありがとうございます。全部前倒しが多くなるということですね。
工藤委員、どうぞ。

工藤委員 学校も給食センターもですが、国の予算に関しては災害のこともあり、たいへん厳しい状況とのことでしたが、それがここに来て次々と前倒しになった背景には何かあるのですか。世の中の景気は必ずしも良くないので、今回の前倒しによって、他のどこかが減らされるようなことはあるのですか。

事務局長 その点については、承知しておりませんが、こちらとしては、猿賀・東小学校においても、一度、事業採択がだめであっても、すぐに係が次に向かって取組んでいて、多少無理でも頑張っているようにしてきました。
それを受けて、教育長・市長からのお力もいただきましたので、そのようなことから追加補正で、28年度にいただけることになったと思います。

工藤委員 いろいろな背景や理由は必ずあると思いますし、このようにスムーズに話が進むというのは嬉しいことではありますが、ぬか喜びになるのではないかという部分もあります。

事務局長 二次補正で予算がついたということは、事業が採択されたということですので、28年度分・29年度分それぞれの補助金があると理解しています。

工藤委員 ありがたいことですね。

内山委員長 はい。他にございませんか。それでは、各課からの報告に対する質疑を終了いたします。
次に、各課から、委員に報告・お知らせしたい事項に入ります。各課から何かありませんか。

<挙手なし>

内山委員長 これで、各課からの報告を終わります。
以上で本日の案件審議は全て終了しました。
次回の会議は、平成29年第2回定例会議です。委員会の開催日時を2月21日（火）午前9時00分から、場所は2階の庁議室で開催したいと思いますが、皆さんよろしいでしょうか。

<了承>

内山委員長 では、そのように決定いたします。
それでは、これもちまして定例委員会を終了いたします。
ご苦勞様でした。